ポインティング デバイスおよびキーボード
ユーザ ガイド

改訂第 1 版：2008 年 7 月

製品番号：490897-292

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデル
に共通の機能について説明します。一部の
機能は、お使いのコンピュータで対応して
いない場合もあります。

目次

1 ポインティング デバイスの使用

名称		説明
(1)	タッチパッド*	ポインタを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします
(2)	左のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(3)	タッチパッドのスクロール ゾーン	画面を上下にスクロールします
(4)	右のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

*この表では初期設定の状態について説明しています。ポインティング デバイスの設定を表示したり変更したりするには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[プリンタとその他のハードウェア]**→**[マウス]**の順に選択します。

ポインティング デバイス機能のカスタマイズ

ボタンの構成、クリック速度、ポインタ オプションのような、ポインティング デバイスの設定をカスタマイズするには、Windows®の[マウスのプロパティ]を使用します。

[マウスのプロパティ]にアクセスするには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[プリンタとその他のハードウェア]**→**[マウス]**の順に選択します。

タッチパッドの使用

ポインタを移動するには、タッチパッドの表面でポインタを移動したい方向に指をスライドさせます。タッチパッド ボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。タッチパッドのスク

ロール ゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、白い縦線の上で指を上下にスライドさせます。

注記： ポインタの移動にタッチパッドを使用している場合、まずタッチパッドから指を離し、その後でスクロール ゾーンに指を置きます。タッチパッドからスクロール ゾーンへ指を動かすだけでは、スクロール機能はアクティブになりません。

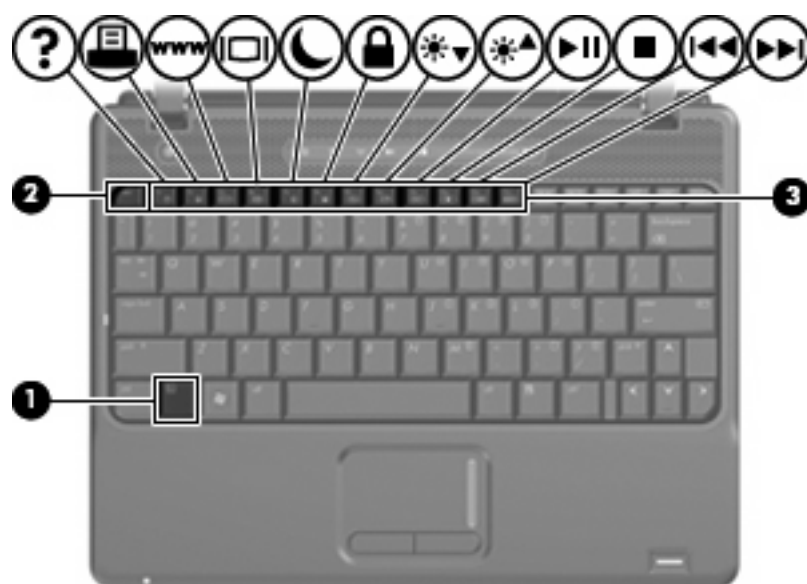
外付けマウスの接続

USB コネクタのどれかを使用して外付け USB マウスをコンピュータに接続できます。USB マウスは、別売のドッキング デバイスまたは拡張製品のコネクタを使用してシステムに接続することもできます。

2 キーボードの使用

ホットキーの使用

ホットキーは、fn キー（1）と、esc キー（2）またはファンクション キー（3）のどれかとの組み合わせです。

f1 ～ f12 キー、および home、page up、page down の各キーのアイコンは、ホットキーの機能を表します。ホットキーの機能および操作についてこの章の各項目で説明します。

機能	ホットキー
システム情報を表示する	fn ＋ esc
[Info Center]（インフォ センター）を起動する	fn ＋ f1
[印刷オプション]ウィンドウを開く	fn ＋ f2
Web ブラウザを開く	fn ＋ f3
画面を切り替える	fn ＋ f4
スタンバイを起動する	fn ＋ f5
[QuickLock]（クイックロック）を起動する	fn ＋ f6
画面の輝度を下げる	fn ＋ f7
画面の輝度を上げる	fn ＋ f8

機能	ホットキー
オーディオ CD または DVD を再生、一時停止、または再開する	fn + f9
オーディオ CD または DVD を停止する	fn + f10
オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはチャプタを再生する	fn + f11
オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはチャプタを再生する	fn + f12

ホットキー コマンドをコンピュータのキーボードで使用するには、以下のどちらかの操作を行います。

- fn キーを短く押してから、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押します。

  または

- fn キーを押しながらホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押した後、両方のキーを同時に離します。

システム情報を表示する（fn + esc）

fn + esc を押すと、システムのハードウェア コンポーネントおよびシステム BIOS のバージョン番号に関する情報が表示されます。

Windows では、fn + esc を押すと、システム BIOS（基本入出力システム）のバージョンが BIOS の日付として表示されます。一部の機種では、BIOS の日付は 10 進数形式で表示されます。BIOS の日付はシステム ROM のバージョン番号と呼ばれることもあります。

[Info Center]（インフォ センター）の起動（fn + f1）

[Info Center]（インフォ センター）を起動するには、fn + f1 を押します。[Info Center]には、以下のショートカットが含まれます。

- **[HP 3D DriveGuard]**：コンピュータを落下させたり移動させたりした場合に、ハードドライブを停止することによってそのドライブを保護するソフトウェアの設定を調整します。
- **[HP Software Setup]**：プリロード済みプログラムをインストールし、ユーザが利用できるようにします。
- **[HP Wireless Assistant]**：無線デバイスのオンとオフを切り替えます。
- **[システム情報]**：お使いのコンピュータ システムのメモリ、プロセッサ速度、BIOS（基本入出力システム）に関する情報やその他の基本情報を表示します。
- **ユーザ ガイド**：コンポーネント、電源、ドライブ、マルチメディア、セキュリティ、無線機能など、お使いのコンピュータに関する特定の詳細情報が含まれます。

[印刷オプション]ウィンドウを開く（fn + f2）

アクティブな Windows プログラムの[印刷オプション]ウィンドウを開くには、fn + f2 を押します。

Web ブラウザを開く（fn ＋ f3）

Web ブラウザを開くには、fn ＋ f3 を押します。

インターネットまたはネットワーク サービスを設定するまで、fn ＋ f3 ホットキーを使用すると Windows のインターネット接続ウィザードが表示されます。

インターネットまたはネットワーク サービスおよび Web ブラウザのホーム ページを設定した後で、ホーム ページおよびインターネットにすばやく接続するには fn ＋ f3 を押します。

画面を切り替える（fn ＋ f4）

システムに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えるには、fn ＋ f4 を押します。たとえば、コンピュータに外付けモニタを接続している場合は、fn ＋ f4 を押すと、コンピュータ本体のディスプレイ、外付けモニタのディスプレイ、コンピュータ本体と外付けモニタの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。

ほとんどの外付けモニタは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピュータからビデオ情報を受け取ります。fn ＋ f4 ホットキーでは、コンピュータからビデオ情報を受信する他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます。

以下のビデオ伝送方式が fn ＋ f4 ホットキーでサポートされます。かっこ内は、各方式を使用するデバイスの例です。

- LCD（コンピュータ本体のディスプレイ）
- 外部 VGA（ほとんどの外付けモニタ）
- HDMI（HDMI コネクタが装備されているテレビ、ビデオ カメラ、DVD プレーヤ、ビデオ デッキ、およびビデオ キャプチャ カード）
- コンポジット ビデオ（コンポジット ビデオ入力コネクタが装備されているテレビ、ビデオカメラ、ビデオデッキ、およびビデオ キャプチャ カード）

注記： コンポジット ビデオ デバイスをシステムに接続するには、別売のドッキング デバイスまたは拡張製品を使用する必要があります。

スタンバイの起動（fn ＋ f5）

fn ＋ f5 ホットキーを押すと、スタンバイが起動されます。

スタンバイが起動すると、情報がランダム アクセス メモリ（RAM）に保存され、画面表示が消えて節電モードになります。コンピュータがスタンバイ状態の間は、電源ランプが点滅します。

△ 注意： 情報の損失を防ぐため、スタンバイを起動する前に必ずデータを保存してください。

スタンバイを起動する前に、コンピュータの電源がオンになっている必要があります。

注記： コンピュータがスタンバイ状態のときに完全なロー バッテリ状態になった場合は、ハイバネーションが起動し、メモリに保存された情報がハードドライブに保存されます。完全なロー バッテリ状態になった場合、工場出荷時設定ではハイバネーションが起動しますが、この設定は電源の詳細設定で変更できます。

スタンバイ状態を終了するには、電源ボタンを短く押すか、またはキーボードの任意のキーを押します。

fn ＋ f5 ホットキーの機能は変更できます。たとえば、fn ＋ f5 ホットキーを押すと、スタンバイではなくハイバネーションが起動するように設定できます。

注記：　Windows オペレーティング システムのウィンドウでの「**スリープ ボタン**」に関する記述はすべて、fn ＋ f5 ホットキーに当てはまります。

[QuickLock]の開始（fn ＋ f6）

[QuickLock]セキュリティ機能を開始するには、fn ＋ f6 を押します。

[QuickLock]はオペレーティング システムの[ログオン]ウィンドウを表示して、情報を保護します。[ログオン]ウィンドウが表示されているときには、Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードが入力されるまでコンピュータに接続できません。

注記：　[QuickLock]を使用する前に、Windows のユーザ パスワード、または Windows の管理者パスワードを設定する必要があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

[QuickLock]を使用するには、fn ＋ f6 を押して[ログオン]ウィンドウを表示し、コンピュータをロックします。次に、画面の説明に沿って Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードを入力し、コンピュータにアクセスします。

画面の輝度を下げる（fn ＋ f7）

fn ＋ f7 を押すと、画面の輝度が下がります。このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に下がります。

画面の輝度を上げる（fn ＋ f8）

fn ＋ f8 を押すと、画面の輝度が上がります。このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に上がります。

オーディオ CD または DVD を再生、一時停止、または再開する（fn ＋ f9）

fn ＋ f9 ホットキー機能は、オーディオ CD または DVD が挿入されているときにのみ機能します。

- オーディオ CD または DVD が再生中でない場合は、fn ＋ f9 を押すと再生が開始または再開されます。
- オーディオ CD または DVD の再生中に fn ＋ f9 を押すと、再生が一時停止します。

オーディオ CD または DVD を停止する（fn ＋ f10）

オーディオ CD または DVD の再生を停止するには、fn ＋ f10 を押します。

オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはチャプタの再生（fn ＋ f11）

オーディオ CD または DVD の再生中に fn ＋ f11 を押すと、CD の前のトラックまたは DVD の前のチャプタが再生されます。

オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはチャプタの再生（fn ＋ f12）

オーディオ CD または DVD の再生中に、fn ＋ f12 を押すと、CD の次のトラックまたは DVD の次のチャプタが再生されます。

3　[HP Quick Launch Buttons]（HP クイック ローンチ ボタン）の使用

[HP Quick Launch Buttons]を使用すると、頻繁に使用するプログラム、ファイル、または Web サイトをすばやく開くことができます。以下の表に記載する初期設定を使用できます。または、[HP Quick Launch Buttons]の[設定]で[Q Menu]（Q メニュー）を開き、ボタンを再設定することもできます。

[HP Quick Launch Buttons]には、インフォ ボタン（**1**）およびプレゼンテーション ボタン（**2**）が含まれます。

以下の表に、[HP Quick Launch Buttons]の初期設定を示します。

注記：　ボタンの機能は、コンピュータにインストールされているソフトウェアによって異なります。

	名称	説明
（1）	インフォ ボタン	[Info Center]（インフォ センター）を起動します。[Info Center]には、以下のショートカットが含まれます **注記：**　お使いのコンピュータのモデルによっては、ここに示す機能のいくつかが搭載されていない場合もあります • HP Wireless Assistant • HP ProtectTools スイート • HP 3D DriveGuard • HP Recovery Manager

	名称	説明
		● HP ヘルプとサポート ● HP ノートブック オプション製品ツアー ● HP ノートブック製品ツアー ● HP 製品ユーザ ガイド ● HP Connection Manager ● HP Software Setup ● Presto! BizCard 5
（2）	プレゼンテーション ボタン	[Presentation Options]（プレゼンテーション オプション）ウィンドウを開きます。ここで、頻繁に使用するプレゼンテーション、ファイル、プログラム、または Web サイトを起動できます。画面表示を最適な設定に調整することもできます

[HP Quick Launch Buttons]（HP クイック ローンチボタン）の[設定]へのアクセス

[HP Quick Launch Buttons]の[設定]にある[Q Menu]（Q メニュー）では、インフォ ボタンとプレゼンテーション ボタンに対して独自の設定を行うことができます。どちらのボタンも、頻繁に使用するプログラムを起動するために使用できます。

[HP Quick Launch Buttons]の[設定]画面は、以下のどちらかの方法で開くことができます。

- **[スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[Quick Launch Buttons]**の順に選択します。

  または

- タスクバーの右端にある通知領域の**[HP Quick Launch Buttons]**アイコンを右クリックして、以下のタスクのどれかを選択します。

-
  - [HP Quick Launch Buttons]のプロパティを調整する
  - [Q Menu]を起動する
  - プレゼンテーションをオンにする
  - 周辺光センサをオフにする

[Q Menu]（Q メニュー）の表示

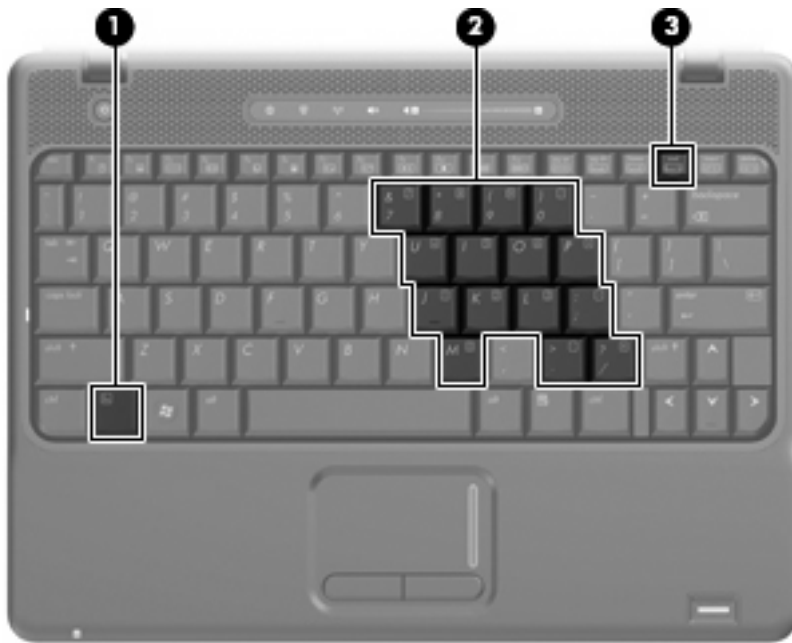
[Q Menu]を使用すると、[HP Quick Launch Buttons]（HP クイック ローンチ ボタン）の[設定]にすばやくアクセスできます。

デスクトップで[Q Menu]を表示するには、以下の操作を行います。

▲ タスクバーの右端にある通知領域の**[HP Quick Launch Buttons]**アイコンを右クリックして、**[Q Menu の起動]**を選択します。

注記： [Q Menu]の項目に関する画面上での説明については、ウィンドウの右上隅にあるヘルプ ボタンを選択してください。

4 テンキーの使用

このコンピュータにはテンキーが内蔵されています。また、別売の外付けテンキーや、テンキーを備えた別売の外付けキーボードも使用できます。

	名称	説明
(1)	fn キー	ファンクション キーまたは esc キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使うシステムの機能を実行します
(2)	内蔵テンキー	外付けのテンキーと同じように使用できます（上の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なりますが、内蔵テンキーの位置は同じです）
(3)	num lk キー	fn キーと一緒に押すと、内蔵テンキーの有効/無効が切り替わります

内蔵テンキーの使用

内蔵テンキーの 15 個のキーは、外付けテンキーと同様に使用できます。内蔵テンキーが有効になっているときは、テンキーを押すと、そのキーの手前側面にあるアイコン（日本語キーボードの場合）で示された機能が実行されます。

内蔵テンキーの有効/無効の切り替え

内蔵テンキーを有効にするには、fn ＋ num lk キーを押します。fn ＋ num lk キーをもう一度押すと、通常の文字入力機能に戻ります。

注記： 外付けキーボードまたはテンキーがコンピュータに接続されている場合、内蔵テンキーは機能しません。

内蔵テンキーの機能の切り替え

fn キーまたは fn ＋ shift キーを使って、内蔵テンキーの通常の文字入力機能とテンキー機能を一時的に切り替えることができます。

- テンキーが無効になっているときにテンキーの機能をテンキー入力機能に変更するには、fn キーを押したままテンキーを押します。
- テンキーが有効な状態でテンキーの文字入力機能を一時的に使用するには、以下の手順で操作します。
    - 小文字を入力するには、fn キーを押したまま文字を入力します。
    - 大文字を入力するには、fn ＋ shift キーを押したまま文字を入力します。

別売の外付けテンキーの使用

通常、外付けテンキーのほとんどのキーは、Num Lock がオンのときとオフのときとで機能が異なります（出荷時設定では、Num Lock はオフになっています）。たとえば、以下のようになります。

- Num Lock がオンのときは、数字を入力できます。
- Num Lock がオフのときは、矢印キー、page up キー、page down キーなどのキーと同様に機能します。

作業中に外付けテンキーの Num Lock のオンとオフを切り替えるには、以下の操作を行います。

▲ コンピュータではなく、外付けテンキーの num lk キーを押します。

5 タッチパッドとキーボードの清掃

タッチパッドにごみや脂が付着していると、ポインタが画面上で滑らかに動かなくなる場合があります。これを防ぐには、軽く湿らせた布でタッチパッドを定期的に清掃し、コンピュータを使用するときは手をよく洗います。

⚠ **警告！** 感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使ってキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくることがあります。

キーが固まらないようにするため、また、キーの下に溜まったごみや糸くず、細かいほこりを取り除くために、キーボードを定期的に清掃します。圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使用してキーの周辺や下に空気を吹き付けると、付着したごみがはがれて取り除きやすくなります。

索引